

目 次

文化経済学会＜日本＞2013年度東京大会

《凡例》

各発表の討論者については、討論者氏名末尾の上付き数字と発表タイトル末尾の上付き数字を参照してください。

表示例)

①－A 理論と実証 ●座長：有馬 昌宏 ●討論者：周防 節雄 ¹	
タイトル	発表者
Nonlinear Effects of Superstar Collaboration: Why the Beatles Succeeded but Broke Up ¹	八木 匡
「コスト病」の再検討	阪本 崇

分 科 会 ①

①－A 理論と実証 ●座長：有馬 昌宏 ●討論者：周防 節雄¹／北村 裕明²／八木 匡³

タイトル	発表者	頁
Nonlinear Effects of Superstar Collaboration: Why the Beatles Succeeded but Broke Up ¹	八木 匡	10
「コスト病」の再検討 ～漸近的停滞部門と内部相互補助の概念を中心に～ ²	阪本 崇	12
Do winner always love aggressive music or movie?: Study about the phenomena that sad music is sustainedly loved even in economic boom ³	保原 伸弘	14

①－B 政策と評価 ●座長：佐々木 亨 ●討論者：美山 良夫¹／河島 伸子²／川崎 賢一³

タイトル	発表者	頁
旧産炭地の形成と再生に関わる芸術文化創造活動の意義に関する研究 ¹	國盛 麻衣佳	18
芸術の社会的インパクトをどう評価するか ～英国における評価手法と政策的背景～ ²	小林 瑠音	20
ワークショップによる簡便な政策評価手法の妥当性等の検討 －あいちトリエンナーレの政策評価を事例に－ ³	吉田 隆之	22

①ーC まちづくり ●座長：佐々木 晃彦 ●討論者：澤村 明¹／曾田 修司²／米屋 尚子³

タイトル	発表者	頁
国登録有形文化財を契機とした都市遺産のまちづくろい活用に関する検討 ～熊本県菊池市における菊池文化資源総合調査の現場から～ ¹	藤原 恵洋	26
アートプロジェクトと地域の関係 ～まちづくりにおけるアートプロジェクトの可能性～ ²	野田 邦弘	28
ミノカモ学生演劇祭によるまちづくりの実証研究 ³	大前 研二	30

①ーD クリエイティブ産業 ●座長：後藤 和子 ●討論者：杉浦 幹男¹／太下 義之²

タイトル	発表者	頁
アニメ産業におけるアニメーターの労働市場・キャリアアップの構造について ～制作会社等へのヒアリング調査結果から～ ¹	稲熊 太郎	34
CURATORS TV：アートのサービス・イノベーション ギャラリートークのアー カイブ・配信を通じた、アートへのアクセシビリティ向上と創造的産業創出 ²	鈴木 大輔	36

分 科 会 ②

②ーA 文化施設 ●座長：清水 裕之 ●討論者：佐々木 亨¹／草加 叔也²

タイトル	発表者	頁
地域の文化形成に寄与する図書館の成立と発展 ～歴史的考察と今後の可能性～ ¹	岩井 千華	38
市民参加による公立博物館建設における行政の役割 ー野尻湖ナウマンゾウ博物館を事例としてー ¹	土屋 正臣	40
公共ホールおよび公民館のアーカイブ活動の意義と課題 ²	新藤 浩伸	42

②ーB 文化支援をとりまく制度

●座長：伊藤 裕夫 ●討論者：友岡 邦之¹／中谷 武雄²／衛 紀生³

タイトル	発表者	頁
生存権における文化の思想 ¹	中村 美帆	46
戦後直後の「文化国家」に関する議論 ー戦前からの継続と変化についてー ²	梅原 宏司	48
ドラマ手法を用いた国語教材のレッスン ～李徴の思いをからだで感じてみたい～ ³	青木 幸子	50

②－C 支援と自立

●座長：片山 泰輔 ●討論者：増淵 敏之¹／吉本 光宏²

タイトル	発表者	頁
若手芸術家支援の方策とその経済効果 ～北海道のケースと関連して～ ¹	小林 好宏	54
映画館の社会的機能と映画館への支援についての考察 －地方都市のミニシアターを事例として－ ¹	石垣 尚志	56
NPOとして歩むクアルテット・エクセルシオ －常設弦楽四重奏団の存立への挑戦－ ²	勝村 務	58

②－D 創造都市

●座長：井口 典夫 ●討論者：野田 邦弘¹／藤原 恵洋²

タイトル	発表者	頁
創造農村の成立要因に関する一考察 ～兵庫県篠山市の取り組みから～ ¹	川井田 祥子	62
創造都市における朝市の可能性と課題 ～熊本県菊池市における「湯ったり菊池の軽トラ朝市」の現場より～ ¹	佐藤 忠文	64
創造都市のデザイン政策：社会包摂に向けたブエノスアイレス市の取り組み ²	鈴木 美和子	66

分科会 ③

③－A 伝統文化・芸能

●座長：中谷 武雄 ●討論者：勝浦 正樹¹／阪本 崇²／古池 嘉和³／山田 太門⁴

タイトル	発表者	頁
和菓子における消費性向の変化と都市文化の多様性 －統計に基づく分析より－ ¹	森崎 美穂子	70
「伝統芸能」の定義の再確認 ²	坂部 裕美子	72
地域経済における伝統工芸産業の潜在的可能性と持続可能性に関する文化経済学的観点からの一考察 －沖縄の事例研究より－ ³	清水 麻帆	74
伝統芸能の鑑賞者開発におけるコーディネーターの役割 ⁴	高島 知佐子	76

③－B アートプロジェクト

●座長：曾田 修司 ●討論者：熊倉 純子¹／川井田 祥子²／吉本 光宏³

タイトル	発表者	頁
アートボランティアが支えるアートプロジェクト、アートプロジェクトが支えるアートボランティア ～アートボランティアとミュージアムボランティアの比較研究から～ ¹	藤原 旅人	80
障害者の表現活動と「他者化」 －「アウトサイダー・アート」をめぐる議論－ ²	長津 結一郎	82
アートプロジェクトの意義に関する研究 －現代芸術の実験、文化政策の発展、市民社会の形成の観点から－ ³	谷口 文保	84

③－C 文化政策 ●座長：河島 伸子 ●討論者：後藤 和子¹／伊藤 裕夫²／井口 典夫³

タイトル	発表者	頁
転換期にあるシンガポールの文化政策 ¹	川崎 賢一	88
韓国の地方都市における文化政策の運用実態 －大邱広域市の舞台芸術に関する施策を事例として－ ²	林 宰寛	90
自治体における文化振興ビジョン・プランの策定状況 ²	岩室 秀典	92
文化情報資源の創造と活用をめぐる政策の現状と課題 －知的財産としての文化情報資源－ ³	後藤 和子／ 柳 与志夫	94

③－D イノベーションと発展 ●座長：八木 匡 ●討論者：佐々木 雅幸¹／勝村 務²

タイトル	発表者	頁
中国における都市広場の文化的な機能と意義に関する研究 ¹	呉 玮嬌	98
コンテンツ産業におけるインキュベーション活動 ²	矢澤 利弘	100